

—総括表—

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

担当エリアである本郷中央地区、上郷西地区共に栄区の中でも高齢化率が高い地域であり、単一自治会によっては50パーセントを超えている。しかしながら、40代、50代の地域活動の担い手が減っており、今後の課題として活動の継続や新たな地域活動の芽が少ないことが挙げられている。若年層に対し保健福祉活動への関心を高めるような働きかけの必要がある。またフレイル状態や要介護状態の増加しているため地域の自治会と情報を共有しフレイル予防を目標とし、住み慣れた地域でいつまでも生活できるような支援を継続する。
認知症の方に対する理解の促進については、今年度はこれまでの取り組みを基礎にして、地域のキャラバンメイトや地域のボランティア、自治会と協力しスローショッピングの定期開催を行う。また今年度も「8050問題」として顕在化してきた引きこもりの方への支援、専門家を招いて定期的な事例検討会を開催し問題を解決していく。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
□	■	1.フレイルを予防し地域で生活を継続できるための支援 ボランティア活動や講座の参加を通じて外出の機会や地域活動の場を作る。また自治会と協力し身近な場所で口腔・栄養・体操の講座を開催しフレイル対策について地域住民に周知する。
□	■	2.地域課題へのアプローチと地域ニーズに即した社会資源の開発 総合相談等の個別ケア、民生委員や専門機関との連携会議および各地域保健福祉計画推進団体等のネットワーク会議から抽出された地域課題について、地域ケア会議等で話し合い協議体を経て社会資源の開発につなげる。
■	□	3.認知症予防および認知症の方、認知症の家族を介護する家族への支援 認知症予防としての3Aスマイルの会、認知症の方の家族支援としてのN・Fの会、認知症の方とその家族、地域の方の交流の場所である認知症カフェとしての桂台カフェに加え、地域のキャラバンメイトや認知症専門病院と共催し認知症の方の啓発、スローショッピングの定期開催し、外出に自身がない方の方がゆっくり買い物を楽しめる活動を行う。
□	■	4.若年層の引きこもり者への支援 8050問題と言われる40代から50代の引きこもりの人への支援として以前引きこもりだった経験者が立ち上げたサロンおよびカフェを支援し、課題にアプローチするきっかけづくりを行う。また専門家を招いて定期的に事例検討会を開催する。
■	□	5.入退院から在宅へ切れ目ない支援 基幹病院、開業医、薬剤師、歯科医師等の医療関係者と講座や会議を通じて情報を共有し地域の高齢者が入院し退院後も住み慣れた地域での生活が継続できるよう連携を強化する。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

□ 区からのコメント

令和6年度桂台地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	・すべての利用者に対して、公正中立に居宅介護支援事業者及びサービス事業者等の情報提供を行う。具体的には利用者や家族が利用できるサービス一覧表を提示し、利用者や家族が自ら適切に事業所を選択できるよう情報提供を行う。	・個人情報漏洩防止研修及び事故予防研修をそれぞれ年1回以上行う。・事例を用いて事例検討会を行い事故防止に努める。・事故防止委員会を設置し研修、リスクマネジメントの取り組みを行う。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	自宅で生活している要支援高齢者に対して、介護予防を視点におき、居宅において自立した日常生活を営むために介護予防サービスだけでなくインフォーマルサービスが適切に利用できるようにケアプランを作成することを目標にする。	自宅で生活している要介護高齢者に対して、介護予防・認知症・独居高齢者のケアを視点におき、居宅において自立した日常生活を営むために居宅サービスが適切に利用できるようにケアプランを作成することを目標にする。
利用料金	介護予防支援費4,915円 介護予防支援費＋初回加算8,251円 介護予防支援費＋連携加算8,251円 介護予防支援費＋初回加算＋連携加算11,587円 介護予防ケアマネジメントA4,915円 介護予防ケアマネジメントA＋初回加算8,251円 介護予防ケアマネジメントA＋連携加算8,251円 介護予防ケアマネジメントA＋初回加算＋連携加算11,587円	居宅介護支援費(Ⅰ)要介護1・2 12,076円 要介護3・4・5 15,690円 初回加算3,336円 特定事業所加算Ⅱ 4,681円 入院時情報連携加算Ⅰ 2,780円 入院時情報連携加算Ⅱ 2,224円 退院・退所加算(Ⅰ)イ 5,004円 通院時情報連携加算 556円 ターミナルケアマネジメント加算 4,448円
職員体制	専任1名(経験のある看護師1名)、兼任3名(主任介護支援専門員1名、経験のある看護師1名、社会福祉士1名)	介護支援専門員5名(常勤専任4名、兼任1名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	介護が必要になっても在宅での生活を継続できるように、自立支援、重度化予防を目的とした通所介護事業を行う。主に機能訓練の実施、認知症の方への個別ケア等を重点的に置く。		
実施体制	【実施日数】 年末年始を除く月曜日から土曜日 【提供時間】 10:00～16:00 【定員】 40名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	通所介護【1割負担】要介護1 705円 要介護2 832円 要介護3 964円 要介護4 1,096円 要介護5 1,230円 ※2割、3割負担は割合に応じた額 入浴加算Ⅰ 43円 生活機能向上連携加算Ⅱ 108円 個別機能訓練加算Ⅰロ 81円 認知症加算 89円 サービス提供体制加算Ⅰ 24円 第1号通所介護【1割負担】要支援1 1,793円 要支援2 3,675円 運動器機能向上加算242円 生活機能向上連携加算Ⅱ 108円 サービス提供体制加算Ⅰ 要支援1 95円 要支援2 189円		
	【その他料金】昼食代 750円	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者1名 相談員(専任1名兼任3名) ケアワーカー(専任11名兼任3名うち介護福祉士7名)看護師(兼任5名)、機能訓練指導員(兼任5名)		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「横浜市桂台地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,416,721		20,416,721		20,416,721	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	10,000		10,000		10,000	講座参加費
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	△ 2,380,000		△ 2,380,000		△ 2,380,000	
収入合計	18,046,721	0	18,046,721	0	18,046,721	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,681,000	0	11,681,000	0	11,681,000	法人本部経費は含まれていない
本俸	8,000,000		8,000,000		8,000,000	
社会保険料	1,540,000		1,540,000		1,540,000	
手当計	1,970,000		1,970,000		1,970,000	
健康診断費	21,000		21,000		21,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	150,000		150,000		150,000	
その他			0		0	
事務費	728,000	0	728,000	0	728,000	法人本部経費は含まれていない
旅費	5,000		5,000		5,000	
消耗品費	250,000		250,000		250,000	
会議賄い費	40,000		40,000		40,000	
印刷製本費	15,000		15,000		15,000	
通信費	260,000		260,000		260,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	21,000		21,000		21,000	
職員等研修費	5,000		5,000		5,000	
振込手数料	2,000		2,000		2,000	
リース料	30,000		30,000		30,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	30,000		30,000		30,000	
その他	70,000		70,000		70,000	
事業費	52,000	0	52,000	0	52,000	法人本部経費は含まれていない
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	10,000		10,000		10,000	
その他	0		0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検	0		0		0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）	0		0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0		0		0	
管理費	7,304,000	0	7,304,000	0	7,304,000	法人本部経費は含まれていない
光熱水費	3,327,000		3,327,000		3,327,000	
清掃費	2,485,000		2,485,000		2,485,000	
機械警備費	73,000		73,000		73,000	
設備保全費	1,099,000	0	1,099,000	0	1,099,000	
空調衛生設備保守	320,000		320,000		320,000	
消防設備保守	280,000		280,000		280,000	
電気設備保守	139,000		139,000		139,000	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	360,000		360,000		360,000	
共益費	0		0		0	
その他	320,000		320,000		320,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	法人本部経費は含まれていない
事業所税	0		0		0	
消費税	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	法人本部経費は含まれていない
支出合計	21,439,000	0	21,439,000	0	21,439,000	
差引	△ 3,392,279	0	△ 3,392,279	0	△ 3,392,279	

自主事業費 収入	10,000	0	10,000	0	10,000	
自主事業費 支出	10,000	0	10,000	0	10,000	
自主事業 収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和6「横浜市桂台地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,316,889		25,316,889		25,316,889	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,877,579		5,877,579		5,877,579	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	31,645,468	0	31,645,468	0	31,645,468	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,589,000	0	27,589,000	0	27,589,000	法人本部経費は含まれていない
本俸	17,300,000		17,300,000		17,300,000	
社会保険料	3,600,000		3,600,000		3,600,000	
手当計	6,330,000		6,330,000		6,330,000	
健康診断費	26,000		26,000		26,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	333,000		333,000		333,000	
その他	0		0		0	
事務費	710,968	0	710,968	0	710,968	法人本部経費は含まれていない
旅費	68,000		68,000		68,000	
消耗品費	250,000		250,000		250,000	
会議賄い費	1,000		1,000		1,000	
印刷製本費	15,000		15,000		15,000	
通信費	270,000		270,000		270,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	28,000		28,000		28,000	
職員等研修費	45,000		45,000		45,000	
振込手数料	2,000		2,000		2,000	
リース料	28,000		28,000		28,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	3,968		3,968		3,968	
事業費	1,190,500	0	1,190,500	0	1,190,500	法人本部経費は含まれていない
協力医	378,000		378,000		378,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	61,500		61,500		61,500	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000		151,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000		300,000	
その他			0		0	
管理費	2,029,000	0	2,029,000	0	2,029,000	法人本部経費は含まれていない
光熱水費	884,000		884,000		884,000	
清掃費	660,000		660,000		660,000	
機械警備費	20,000		20,000		20,000	
設備保全費	380,000	0	380,000	0	380,000	
空調衛生設備保守	170,000		170,000		170,000	
消防設備保守	76,000		76,000		76,000	
電気設備保守	37,000		37,000		37,000	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	97,000		97,000		97,000	
共益費	0		0		0	
その他	85,000		85,000		85,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていない
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	法人本部経費は含まれていない
支出合計	31,645,468	0	31,645,468	0	31,645,468	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	812,500	0	812,500	0	812,500	
自主事業 収支	△ 812,500	0	△ 812,500	0	△ 812,500	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：桂台地域ケアプラザ

令和6年4月1日～ 令和7年3月31日

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防 支援	居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入		24,039		24,039	59,585		59,585	6,528		6,528
	その他	0		0	366	15,726	0	15,726	463	0	463
	事業・負担金収入				0			0			0
	利用者負担金収入				0	15,722		15,722	463		463
	要介護認定調査収入		366		366			0			0
					0			0			0
					0			0			0
	その他				0	4		4			0
	収入合計(A)	0	24,039	0	24,039	75,311	0	75,311	6,991	0	6,991
支出	人件費		17,700		17,700	66,630		66,630			0
	事務費				0	8,920		8,920			0
	事業費				0	8,227		8,227			0
	管理費				0	13,947		13,947			0
	その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額				0			0			0
	消費税				0			0			0
	介護予防プラン委託料				0			0			0
					0			0			0
					0			0			0
	その他				0			0			0
	支出合計(B)	0	17,700	0	17,700	97,724	0	97,724	0	0	0
収支 (A)－(B)		0	6,339	0	6,339	-22,413	0	-22,413	6,991	0	6,991

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者	
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）			7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	あおぞら会	H29年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方を対象に伴侶を亡くした方の思いを共感できる仲間作りを目的とする。	1:高齢者		伴侶を亡くした方が思いを共感したり、一人で生活する上での情報を共有する。 隔月実施		
2	防犯講話	R2年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	消費者被害や特殊詐欺被害が多い現状があり、被害手口や注意点等を地域の方へ周知することで被害を少しでも減らせるようにする。	1:高齢者		消費生活総合センターの相談員や警察、消費生活推進員等から消費者被害や特殊詐欺等の防止について話を伺い、自分も周囲の人も被害にあわない為にどう対応したらよいかを学ぶ。 年1回		
3	栄養講座	R年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者を対象に食生活や生活の中で気をつけるポイントについて講義を通じて地域に発信する。	1:高齢者		地域住民を対象に高齢者に必要な栄養と食事についての講義を行い、レシピの紹介と実践編をおこなう。 年2回		
4	介護者教室	H28年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の介護者や介護について興味のある方を対象に介護に必要な内容を講義を通じて情報提供を行う。	5:地域		①特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・通所介護について学ぶ②介護予防健康長寿について学ぶ③男性介護者を対象に介護についての情報交換を行う。		
5	フットケア講座	R5年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方を対象にフットケアについての講義と実技について効果的なプログラムを提案する。	5:地域		理学療法士を講師に招いてフットケアについての講義や実技を行う。 年1回		
6	ケアマネジャー勉強会	H18年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーが医療との連携について学ぶ	6:事業者		医療との連携について医師による講義 年2回		

■ 事業

1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	桂台健康講座	H30年	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	テーマを決めて介護予防や健康に関する講座を開催し地域住民の健康の維持・増進を図る。	5：地域		5月「在宅医療について」 6月「認知症の治療」 9月「転倒予防講座」 心不全について		
8	お互いさまねっと公田町団地出前講座	R4年	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	お互いさまねっと公田町団地の活動を支援する。桂台CPまでなかなか来られない方に必要な情報を届ける。	1：高齢者		年4回くらいの頻度で実施する。内容はお互いさまねっと公田町団地の方と相談しながら、一緒に決めていく。		
9	NFの会	H26年	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症の家族、専門家、地域住民などが集い、意見交換、情報交換をする事を目的とする。	5：地域		認知症の家族を抱える介護者の居場所として談話をする		
10	桂台カフェ	H27年	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症本人とその家族、地域の方の交流の場所となる認知症カフェとして月に1回開催している。専門職（包括）が加わり認知症の理解促進のために貢献している。家族会では意見交換を行い、介護の悩みや問題点を改善する事を目的とする。	5：地域		当事者と家族が一緒に楽しめる場の提供。年12回		
11	スリーAスマイルの会	H24年	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	「明るく、あたまを使って、あきらめない」をモットーに体操や歌などを取り入れたプログラムを行い、認知症予防を地域住民主体で取り組むことを目的とする。	5：地域		月2回第2、4水曜日に開催。		
12	福祉教育	H29年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の保育園、小学校、中学校の先生児童生徒を対象、ケアプラザの機能の紹介や高齢者、認知症の理解、地域について考える事業を行なう	4：子ども・青少年		桂台保育園 桂台小学校5月（CP体験）、6月（認サポ）、2月（デイ交流ダンス）		

■ 事業

1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	ぴかぴか大作戦&交流会(調理室、貸室清掃)	H30年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	調理室使用団体と一緒に清掃をし、備品の管理や調理室の使い方について共有する。また、他の団体との交流をし、活動の方法について参考になることを共有する	5:地域		貸室の清掃活動および使用団体同士の交流会 年 2回 (貸室団体説明会を兼ねる)		
14	ボランティア茶話会	R2年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	登録ボランティアさん対象にフレイルに関するご様子伺いと、今後のプログラムについての相談を行う	5:地域		ボランティア活動に対する要望やボランティア同士の交流 年2回		
15	げんき食堂 スペシャル企画	H29年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもが孤立しない仕組みづくりの為に、ボランティアが中心になり、温かい食事と居場所の提供をしている	4:子ども・青少年		7月に夏休みスペシャル、12月にクリスマス音楽会		
16	ACP研修	R2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方に人生会議についての講義を行う。もしも手帳の活用。	5:地域		ACPともしも手帳の普及啓発。もしばなカードの活用		
17	五月会支援	R5年	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	コロナ禍で活動を休止していたサロンを再開および発展させていく。地域の社会資源を維持発展させる。	5:地域		カラオケやおしゃべりをするサロン。		
18	事例検討会	R3年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区内活動しているケアマネジャーを対象に専門職を講師に招いて課題の整理や解決に向けて検討する。	6:事業者		専門職の意見を聞きながら事例検討を行う。		

■ 事業

1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
19	音楽療法	H29年	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	地域の方を対象に音楽を通じて介護予防や認知症予防を行う。	1：高齢者		桂台地域ケアプラザ・公田町団地・桂台団地のサロン時間を利用して介護予防教室を開催。12/4		
20	民生委員との懇談会	H18年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	本郷中央地区の民生委員とケアマネジャーがお互いの仕事について学び顔の見える関係作りをする	5：地域		本郷台駅前ケアプラザと共催で、民生委員とケアマネジャー、包括支援センター職員との顔の見える関係をつくる。		
21	口腔機能講座	H18年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域の方を対象に嚥下機能の維持や口腔ケアの必要性について普及啓発を行う。	5：地域		嚥下機能の維持の方法や口腔ケアについての講義や指導。（年2回）		
22	備えてあんしん終活講座	R2年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域のシニア世代に向けて「介護・後見・相続」に関する法律制度の情報提供・個別相談を行う。	5：地域		遺言書の保管制度や贈与・遺産相続等相続に関する民法の改正点の講義。エンディングノートの活用方法。		
23	多職種勉強会	R2年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	栄区在宅医療相談室と主任ケアマネジャー分科会と共催でVR研修で認知症について学び、地域のケアマネジャーやサービス事業所の知識を深める。	6：事業者		）栄区在宅医療相談室と主任ケアマネジャー分科会と共催でACP認知症VR体験、新人ケアマネジャー研修		
24	薬剤師との懇談会	H29年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	桂台ケアプラザの担当薬局の薬剤師と定期的にテーマを決めて話し合う。	6：事業者		テーマを決めた勉強会や日常の業務での情報交換。		

■ 事業

1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
25	虐待防止出前講座	H30年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者施設や地域の民生委員を対象に虐待の防止や早期支援のため啓発活動を行う。	5:地域		地域の民生委員やケアマネジャーを対象に虐待防止の出前講座を行う。		
26	シニア健康づくり教室	H18年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	桂台・公田町に住んでいる方を対象に身近な場所で体を動かしていただき介護予防の普及啓発を図る。	5:地域		公田町団地・桂台ケアプラザで横浜市スポーツ協会の講師を招いてストレッチやコグニサイズを行う。		
27	シニアボランティアポイント研修会	R1年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティアさんを確保するために横浜市のボランティアポイント登録研修会を共催で行う	1:高齢者		栄区7館のケアプラザ共催で、近い場所で登録できるような仕組みを作った。桂台は9月		
28	ダイエー移動販売(花籠公園)支援	R3年	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	フローラ桂台自治会が中心となり、高齢等の理由から買い物が大変になっている方への支援として移動販売を開催している。その見守りを支援する。	1:高齢者		毎週月曜日、フローラ桂台団地内の花籠公園にて高齢者の生活支援と見守りを目的に移動販売を行っている。ケアプラザとしては見守りや相談を受けられるように参加している。		
29	イトーヨーカドーとくし丸見守り支援会議	R3年	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	イトーヨーカドー桂台店が実施している戸建てを中心とした移動スーパーにおける見守りを支援・情報共有する。	1:高齢者		イトーヨーカドーが買い物弱者向けに戸建てを対象に移動スーパーを開始している。情報共有の為、包括とCP、社協と連携してミーティングを行っている。		
30	スマホよろず相談会	R3年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	スマホの操作が苦手な高齢者対象に情報をとったり、コミュニケーションができるような操作の仕方を学ぶ	1:高齢者		毎月2回 スマホの困りごと相談会を行っている		

■ 事業

1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
31	世代間交流サロンぬくもり	H25年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	上郷西地区の地福計画の世代交流イベント	5：地域		年1回の開催 6月		
32	ポールウォーキングクラブ桂台支援	R3年	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	青空の下でポールウォーキングを行い、仲間づくりを行うことを目的とした活動の継続支援を行っている。	1：高齢者		8月を除く、毎月第3金曜日に実施。年に2回程度、ケアプラザと共催でポールウォーキング講座を実施する。		
33	権利擁護相談会	H26年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域に向けて相続・遺言・成年後見に関する相談の機会を提供する。身近な地域で開業している司法書士、行政書士の方たちと顔なじみの関係を作る。	5：地域		相続・遺言、成年後見		
34	おもちゃ文庫サロンぽこ	H28年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	乳幼児の健全な発達を促す遊び場と親同士の交流の居場所づくりを目的とする。	3：養育者及び乳幼児		フレイルームを乳幼児の遊び場所として提供している、また、ボランティアの子育て支援者を置き、同年代の乳幼児および保護者同士の交流と仲間作りを促す。毎週月曜日～金曜日、10:00から12:00実施。		
35	おやこのふれあいタイム	H13年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	さまざまな企画を通して、親子のふれあいを大切にする機会を提供し、その必要性を学ぶ事を目的とする。	3：養育者及び乳幼児		ふれあう事の大切さを知識と体験として学ぶ		
36	にこりんく共催 親子のふれあい遊び	R4年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	にこりんくと共催する事で、地域のケアプラザにも遊び場があることを周知する目的がある。親子のふれあいを大切にする機会を提供する	3：養育者及び乳幼児		年2回開催 工作とダイナミックな体を使った遊びの紹介		

■ 事業

1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1 と 2) 5 : 共催 (1 と 3)
6 : 共催 (2 と 3) 7 : 共催 (1 と 2 と 3)

■ 事業の性質

1 : 優先的に取り組みが求められる事業
2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
37	おもちゃ文庫サロン特プロ	R4年	1 : 地域活動交流事業	1 : 優先的に取り組み	夏休みの子育て世代の居場所として開く	3 : 養育者及び乳幼児		夏休みの特プロを行う。火木のみ 水遊びを含めて涼しく遊んでもらう。		
38	書き初め大会	R3年	1 : 地域活動交流事業	1 : 優先的に取り組み	主に小学生を対象に、毛筆の宿題の助けになるような講座。飾り額も一緒に作り、ケアプラザを飾ってもらい、お正月らしい雰囲気を作る	4 : 子ども・青少年		小3年生以上を対象に、書き初めを書いてもらい1枚はケアプラザに飾ってもらう年1回12月 障害の方も参加し、自然な交流を促す。		
39	LifeAcademy@sakae	R4年	5 : 共催 (1 と 3)	2 : 発展させるねらい	主に定年退職後の男性をターゲットに仲間をつくり、地域活動・社会貢献活動をおこなながら、ICTなどのスキルや地域における活躍の場などを獲得し、自らの今後の生き方のヒントを見つけて頂く。	1 : 高齢者		栄区社協、栄区役所、区内7ケアプラザが主催し、5回コースでICTのスキルを学んだり、意識醸成を目的として講座を実施する。		
40	木曜サロン	H30年	1 : 地域活動交流事業	1 : 優先的に取り組み	精神障害者、発達障害者、引きこもりの方など、社会になかなかなじめない方々の話りの場	2 : 障害児・者		自由に集っていただくお話会 毎週木曜日実施		
41	いきいきスマホ教室	R5年	5 : 共催 (1 と 3)	1 : 優先的に取り組み	地域の高齢者がスマホを活用し、情報収集や社会交流などを行い、いきいきと過ごせるように働きかける。	1 : 高齢者		区役所と共催で実施する。		
42	剪定ボランティア講座	R5年	3 : 生活支援体制整備事業	2 : 発展させるねらい	地域のボランティア団体を支援する。	1 : 高齢者		さかえ・グリーン協力隊のメンバー募集のために、庭木の剪定を学びながら、活動の紹介を行う。		

■ 事業

1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
44	祝日友の会	R5年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	精神障害者、発達障害者、引きこもりの方など、社会になかなかなじめない方々が祝日や長期休みの時に相談場所やい場所がないという課題に対して行う	2：障害児・者		祝日、GW、お盆休み等の相談機関が休みの時期に不定期に行う		
45	男の料理教室 支援	R5年	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	高齢期の男性が一人暮らしになっても困らないように、調理の技術を獲得するねらいと孤立予防の面で、食を通して居場所づくりを行う また、障害者の余暇支援の側面も持つ	1：高齢者		キッチンダンディーズの支援 5月、8月、11月2月 男厨会の支援 毎月第3土曜日		
46	ハロウィンパーティー	R5年	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域の子ども、子育て世代、子育てサロンや子育て支援者が主体となって子育てに関する情報発信の場やつながれる場を作るに開催する。	5：地域		各団体がブースを出し、ゲームや工作、体験を提供する10/22		
47	小さなアーティスト展	R3年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	発表の場の少ない 栄区の個別支援級、特別支援学校、障害者施設の作品をリリースに飾り地域の方に見ていただく機会を広げる	2：障害児・者		栄区7ケアプラザのCOが中心となり、作品集めからリリースでの展示まで行う。		
48	けやきサロン出前講座	R5年	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	公田町団地のシニアクラブであるけやきサロンに出向いて講座をすることで、ケアプラザにきづらい方にも様々な啓発を行う。	1：高齢者		SAKAEシニアライフノートや介護予防などについての講座を実施する。		
49	スローショッピング	R5年	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	もの忘れや足腰が弱ったことで外出に不安がある方がゆっくり買い物を楽しめるようにする取り組み。	1：高齢者		毎月1回、実施予定。		

■ 事業

1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
50	クラフト講座	R5年	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	手作り小物を作るクラフト講座を行い、比較的若い方がケアプラザに来るきっかけになるような講座である。いままでケアプラザを知らない方への周知の機会とし、新たな人材の発掘の場とする	5：地域		R6年度はサークル化できるように、講師の紹介や場所の確保、進め方、周知などで支援する。また、クラフトのボランティア団体としての役割を持つように支援していく		
51	認知症サポーター養成講座	R5年	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症を理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、支援をする認知症サポーターの要請を行い、認知Y草になっても安心して暮らせる街づくりをする。	5：地域		認知症サポーター養成講座の開催。		
52	桂台団地自治会との情報交換会	R5年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	桂台団地と定期的に情報交換を行い、顔の見える関係づくり、困りごとの早期解決につなげる。	5：地域		桂台団地自治会、民生委員、支援者と情報交換、相談や勉強会の開催を行う。		
53	地域活動団体とケアマネジャーの懇談会	H24年	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	地域の活動団体とケアマネジャーがお互いの活動について知り、情報交換をする事で、顔の見える関係作りや、スムーズな連携につなげる。地域活動団体検索ナビの活用をし、地域の活性化につなげる。	5：地域		地域活動団体、居宅支援事業所で情報交換と、地域活動団体検索ナビの紹介を行う。		
54	こころの相談会	R5年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	こころのモヤモヤや悩みを抱えている方が、早い段階で専門職とかかわりを持つことで、生活の維持をし悪化の防止をする。	7：その他		栄区生活支援センターが桂台ケアプラザにて、出張相談会を開催。スムーズに相談につながるよう支援をする。		